

多くのお客様により良い家具を届けるために
会社と従業員の成長に力を入れる。



1 従業員は女性や障がい者も多く、どんな人でも働きやすい雰囲気づくりに取り組んでいる 2 広大な工場のなかでフォークリフトを使って出荷の準備。ベテランによる緻密な運転技術が光る 3 2024年に販売を目指す、天然木を使った家具を試作。流れるような木目が美しい

従業員のチャレンジ精神をバックアップ。

昇光家具はこれまで40年以上にわたって木製家具の製造や卸売を手掛けてきました。2008年からは大阪に本社を置く商社と協力し、大手通販会社向けの家具製造をスタート。主に、購入者が自分で組み立てるカラーボックスなどの「ノックダウン型家具」と、本棚や収納キャビネットなどの大型家具を取り扱っています。

従業員の4割近くが女性で、商品の加工を行う部署にも女性職人が多く、家具の設計など重要なポジションを担っています。「役職が人を育てる」という社長の意向で、意欲があれば勤続年数や性別に関係なく責任のある役職を任せており、例え

ば未経験で入社した社員でも、3年目で部下11人をまとめる主任として活躍しています。また、障がい者への理解も深く、「ともに働く」就労応援ふくいサポーター企業に登録されるなど、40年近く障がい者雇用を続けています。

大口生産と受注生産の両立を目指す。

今後は2025年までに家具の大口生産と受注生産の両立ができる工場を目指し、そのための人材確保と従業員の多能工化に力を入れていく考えです。その第一歩として、完全週休二日制と残業ゼロに向けた労働環境の改善に取り組んでいます。



昇光家具 のすごいところ

Q 会社の自慢を教えてください!

A 廃番商品や通販のキャンセル未使用家具などを販売する、年1回の「アウトレット商品即売会」を行っています。展示場を設け、それまで解体処分していた製品に必要な手直しをして提供。組み立て家具のほかキッチンカウンターやオフィス用デスクなどもあり、いずれも国産の自社商品のため、安心かつお求めやすい価格となっています。



Q この先、目指していることは?

A あわら市のふるさと納税返礼品の商品作りに力を入れています。現在の子ども向け絵本棚に加え、おもちゃ箱を開発中で、バリエーションを増やしていく予定です。また、抗ウイルス加工製品の認証を取得し、2023年10月から抗ウイルス素材を使った家具も発売。今後はさらに天然木を使った家具の開発も視野に入れています。



みました。

聞いて

気になること、

Q 仕事にはどんな人を求めていますか?

A いろいろな知恵を出し、飽きずにやり切れる人は向いていると思います。特に、ポジティブで「とりあえずやってみよう!」と考えられる人や、出世欲があり夢を持っている人を求めています。

Q 就活中の皆さんにメッセージをお願いします。

A チャンスはみんなに平等に降ってきます。挑戦しない、できないは「逃げ」ですよ。疑問を持つことを最大のチャンスと考えて、若い時にしかできないことをたくさん経験しましょう。



代表取締役社長 定池 千章さん

こんな職場です

アットホームな雰囲気
結束の強い職場です。



職員の仲が良く何でも話し合える関係で、地域の行事やスポーツ、食事会などを通して親睦を深めています。「タイムパフォーマンス」を意識して休日を増やし、完全週休二日制を目指しています。



株式会社 昇光家具

〒919-0613 あわら市古屋石塚22-102-1
TEL.0776-43-1457 FAX.0776-73-4047
https://www.big-advance.site/s/163/1354 ✉ shk_kagu@road.ocn.ne.jp

設立:2010年/代表:代表取締役社長 定池 千章/資本金:500万円/売上:4億5,000万円(2020年度)/従業員数:23人/平均年齢:49歳/勤務地:同上/勤務時間 8:00~17:00/福利厚生:社保完備、健康診断、新入社員歓迎会、バーベキュー 等

中学生
職場体験
受入れ企業

公式WEBサイト

